

**社会学部 グローバル・スタディー・プログラム（シドニー）**  
**GLOBAL STUDY PROGRAM（SYDNEY）**  
**募集要項**

立教大学 社会学部

## I プログラムの概要について

### 1. ねらい

多文化社会として知られるオーストラリアで、英語研修や特別講義、現地の学生との共同リサーチプロジェクト（以下、自主リサーチ）、フィールドワーク等を通じて、語学力を伸ばしながら、異文化適応能力やグローバル・マインドを育む。特別講義および自主リサーチでは、オーストラリア社会の歴史や現状について学び、グローバル化という視点から、日本社会との比較を試みる事が期待される。また、研究成果を発表するプレゼンテーションなどの様々な機会を通して、英語によるアカデミック・スキルを学ぶ。

そのため、本プログラムでは、以下のことを達成するための機会を提供する。

- ① グローバル市民として必要な語学力および教養を身につける
- ② オーストラリアの社会についての特別講義を通して、当該分野に関する知識を身につける
- ③ 自主リサーチおよびプレゼンテーションを通して、英語によるアカデミック・スキルを身につける
- ④ 現地の大学生との共同リサーチ、フィールドワークや企業見学等を通して、国際社会で通用するコミュニケーションスキルを身につける

### 2. 内容

プログラムは、日本での事前研修およびシドニーにおける海外研修によって構成されている。具体的には以下の通りとなる。

- ① 事前研修（火曜4時限：全8回）
  - ・グローバル化する都市・地域社会について調査・研究する基礎的能力を養う
  - ・社会的な物事の捉え方を学び、英語を通じて自身の考えを表現する
  - ・オーストラリア、シドニーの社会に関する基礎知識を身につける
  - ・シドニーでの生活のための渡航前研修を行う
- ② 海外研修：4週間 → 2018年8月中（日本発着） [予定]
  - 語学研修（4時間×19日＝76時間）
  - 特別講義 1回（オーストラリアの社会・文化）
  - Sociology Research Project Collaboration（約2時間×4日＝8時間）
  - 企業見学 1回（2時間×1日＝2時間）※レポート提出を含む  
なお、海外研修中の使用言語は全て英語となる。

### 3. 海外研修先

語学学校：UNSW Institute of Languages – The University of New South Wales

所在地：オーストラリア・ニューサウスウェールズ州・シドニー

大学のメインキャンパスに隣接。大学の各種施設を利用可能

### 4. 受入機関および宿泊先

- 語学研修中の受入機関：UNSW Institute of Languages

- 宿泊先：ホームステイ（本プログラム立教生原則1名1家庭）

※但し、ホームステイ先には他大学の日本人学生や他国の学生等が滞在している場合あり。

※オーストラリアでは18歳以上は成人のため、ホストファミリーは留学生に自律した大人として接する。ホストファミリーの予定も尊重されるため、ファミリーが平日夜や週末に留守であったり、一緒に行動できない場合がある（ホストファミリーの外出等に関わらず、食事は旅行条件書どおりの回数で提供）。不安な場合は現地にて日本人スタッフ（ミカム・インターナショナル）に相談すること。

### 5. シドニー滞在中の連絡先

Mikam International（ミカム・インターナショナル）

24時間日本語電話サポート

病気や事故に巻き込まれた時の相談、住居に関する相談、その他生活上の相談などに対応

シドニー立教会のバックアップ体制もあり。

なお、学生現地滞在中は日本の保護者・大学との連絡は、ベネッセグループが担う。

### 6. 海外研修スケジュール [予定]

2018年8月4日（土）東京/羽田空港 発

8月5日（日）オーストラリア・シドニー国際空港 着

8月6日（月）～8月31日（金）大学等で研修

9月1日（土）オーストラリア・シドニー国際空港 発

9月2日（日）東京/羽田空港 着

### 7. 募集人数

25名（最少催行人数15名）

### 8. 参加費用

プログラム費用：698,000円

上記金額に含まれるもの：語学学校授業料と教材費、ホームステイ滞在費、航空運賃（航空券燃油サーチャージ、空港施設使用料・現地空港税、空港保険料を除く）、現地空港送迎費、サンプル日程表のアクティビティ参加費、滞在先から学校への通学費（60オーストラリアドル分をチャージしたICカードを支給）

上記費用に含まれないもの：海外旅行傷害保険（大学指定の保険に加入）、パスポート申請料金、ETA申請料 20オーストラリアドル、現地昼食代、現地通学費（ICカードにチャージされた60オーストラリアドルを超過した費用）、お小遣い、お土産代等

### 9. 集合および解散

羽田空港集合・羽田空港解散

## II グローバル・スタディー・プログラム科目について

### 1. 以下の科目として開講される。

社会学部 グローバル・スタディー・プログラム (シドニー)

英文名称 Global Study Program (Sydney)

設置カリキュラム (科目区分)

2012年度以降入学者のみ履修可

- 2012～2015年度入学者⇒自由科目 (学部英語科目)
- 2016年度以降入学者⇒通常コース 自由科目 (学部英語科目)

国際社会コース：社会学部共通科目 (領域横断科目)

- 他学部：所属学部の他学部履修の規程により履修

開講学期 春学期

単位数 6単位

履修対象学生 社会学部全学科2～4年次

他学部：所属学部の他学部履修の規程により履修

### 2. 履修登録について

#### (1) 履修登録前の確認事項

履修を希望する学生は出願にあたり、以下の事項に注意すること

- ① 本プログラムの開講される曜日・時限 (火曜4時限) に別科目の登録を行わないこと。  
※応募者数が少なかった場合、2次募集を行うことがある。すでに本プログラムの開講時限 (火曜4時限) に抽選登録科目を申し込んでいる場合は、原則として本プログラム2次募集への応募はできないので注意すること。
- ② 本プログラムの渡航期間中に英語の再履修クラス(8/1～8/7)が開催されていないか確認をすること。
- ③ 本プログラムの履修単位は6単位となるため、年間履修上限単位数に注意して応募すること。

#### (2) 履修登録までのスケジュール

日程	日時	場所	事項・配布物
履修ガイダンス	3月28日 (水) 15:00～	1204教室	【配布物】 募集要項・出願書類
出願受付 <sup>注)</sup>	3月29日(木) - 4月3日(火) 9:00～17:00 ※3月31日(土)は12:30まで	【提出先】 池袋キャンパス 教務事務センター レポートボックス	【出願書類】 ①履修希望届 ②出願理由書 ③成績証明書
選考結果発表 履修登録 開講有無の発表	4月6日 (金) 10:00～	社会学部掲示板	

注) 出願書類提出後の履修取消はできない。

#### (3) 「実施」の確定について

4月6日(金)の選考結果発表・履修登録時点で、履修者が最低催行人数「**15名**」を下回る場合は休講とする。但し、人数によっては2次募集を行うことがある。2次募集や休講については4月6日(金)に社会学部掲示板にて通知する。

(4) 履修者の選考について

- ① 出願書類を提出した者のうち、出願理由書、成績証明書（成績参照システム画面のコピーで可）を総合的に評価して履修者を確定する。
- ② 4月6日（金）の選考結果発表をもって、教務事務センターが履修登録を行う。4月8日（日）以降に履修登録状況画面で正しく登録されていることを確認すること。やむを得ない事情で研修に参加できない場合も履修登録の取消および履修中止は一切できない。

3. 応募要領

(1) 応募資格：

- ① 社会学部2～4年次および他学部2～4年次に在籍する者
- ② 海外での学習に意欲のある者
- ③ 事前研修に参加が可能な者

(2) 出願書類

- ① グローバル・スタディー・プログラム履修希望届
- ② 出願理由書
- ③ 成績証明書（成績参照システム画面のコピーで可）

(3) 参加費用：

現地プログラム費用：698,000円

上記金額に含まれるもの：語学学校授業料と教材費、ホームステイ滞在費（平日：朝食・夕食、週末：朝食・昼食・夕食含む）、航空運賃（航空券燃油サーチャージ、空港施設使用料・現地空港税、空港保険料を除く）、現地空港送迎費、サンプル日程表のアクティビティ参加費、滞在先から学校への通学費（60オーストラリアドル分がチャージされたICカードを支給）

上記金額に含まれない費用：

- 海外旅行傷害保険 10,000～13,000円 ※大学指定の保険に加入
- パスポート申請料（5年間有効）11,000円 ※パスポートを保有していない場合
- ETA申請料 20オーストラリアドル（各自申請）※申請方法は事前授業で案内
- 現地昼食代
- 現地通学費（ICカードにチャージされた60オーストラリアドルを超過した費用）
- お小遣いやお土産代

(4) 支払方法：銀行振り込み

プログラム費用：期日までに2回（申込金、費用から申込金を引いた残金）に分けてベネッセ指定の振込先に支払うこと。振込先は事前授業時に案内。

海外旅行傷害保険：大学指定の業者にて加入手続きを行う。振込先は、事前授業時に案内。

(5) 海外研修辞退の違約金

- ① 参加辞退は、原則として認めない。やむを得ない事情により参加を辞退する場合でも、履修取消は行わない。また、辞退により発生する違約金・手数料等は辞退者が負担する。
- ② 辞退申し出先：池袋キャンパス学部事務2課

#### (6) 保険

- ① 海外旅行傷害保険（海外研修期間中の死亡・疾病・傷害・損害賠償責任付）は、全員加入すること。詳細は、事前授業にて案内する。
- ② 本プログラムは、学生教育研究災害傷害保険（全員加入済）の対象となる。  
〔正課・学校行事・学校に届け出た課外活動（いずれも海外を含む）に参加している間の事故による傷害に適用。「学生教育研究災害傷害保険のしおり」参照〕

#### 4. 履修登録後のスケジュール（予定）

※授業は火曜日の4時限に実施されますが、日にちは変更になる場合があります。

日程	時間	場所	内容
4月17日（火）	15:00-16:30	TBA	第1回 プログラムオリエンテーション① ゲストトーク、プログラム費用（申込金） 振込の案内
5月15日（火）	15:00-16:30	TBA	第2回 リサーチプロジェクト① 保険加入手続き？
5月29日（火）	15:00-16:30	TBA	第3回 リサーチプロジェクト②
6月12日（火）	15:00-16:30	TBA	第4回 リサーチプロジェクト③
6月26日（火）	15:00-16:30	TBA	第5回 リサーチプロジェクト④
7月3日（火）	15:00-16:30	TBA	第6回 プログラムオリエンテーション② プログラム費用残金振込の案内
7月10日（火）	15:00-16:30	TBA	第7回 リサーチプロジェクト⑤
7月24日（火）	15:00-16:30	TBA	第8回 渡航前最終確認（予備日）

※授業や手続きに関する連絡はSPIRITメールを利用して行うので、メールは定期的に確認すること

#### 5. 「社会学部 短期海外スタディー」の評価について

- (1) 以下をもって評価を行うものとする。
  - ① 研修時のプレゼンテーション（20%）
  - ② 研修時のテーマ研究のレポート（30%）
  - ③ 事前講義への積極的参加と貢献（20%）
  - ④ 研修先での評価（30%）

### Ⅲ 奨学金について

本プログラムは立教大学グローバル奨学金および立教大学校友会成績優秀者留学支援奨学金（返還不要 給付型）の対象となる。

詳細については、学生部学生厚生課の奨学金に関するHP（2018年4月2日公開予定の募集要項）を確認すること。

[https://spirit.rikkyo.ac.jp/student\\_affairs/scholarships/SitePages/undergraduate.aspx#a12](https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/SitePages/undergraduate.aspx#a12)

#### IV 研修参加における誓約および了解事項

- 1 「グローバル・スタディー・プログラム（シドニー）は学生個人の自発的選択と責任において行なわれるべきものである。」ことを了解し、かつこの趣旨に関して、保証人の同意を得なければならない。
- 2 渡航準備から帰国までを含む研修中の一切の行動は、学生個人の責任において行わなければならない。
- 3 渡航期間中、立教大学社会学部の責任に帰することができない事由、または本学および受入機関が管理し得ない状況のもとで発生した事故等により、自己に生じた損害または第三者に与えた損害について、自己の責任において損害賠償責任その他の責任を負う。
- 4 渡航期間をカバーする海外旅行傷害保険（死亡・傷害・疾病・損害賠償責任付）に加入する。
- 5 渡航期間中は、科目担当教員および受入機関の指示にしたがう。
- 6 参加学生は、事前研修、シドニーにおける海外研修、事後報告会等全てに出席しなければならない。
- 7 参加辞退は原則として認められない。やむを得ない事情により参加を辞退する場合でも、履修取消は行われない。また、その時点で課される違約金・手数料は辞退者が負担する。
- 8 事前に内外の情勢によって渡航が危険であると判断された場合は、プログラムの実施を中止する。また、外務省海外危険情報に基づき立教大学社会学部が帰国命令を出した場合は、速やかに帰国する。

#### V 科目担当教員

社会学部現代文化学科 准教授 小泉元宏

#### VI 問い合わせ先

履修関連：社会学部 小泉元宏 Email: koizumi@rikkyo.ac.jp

出願書類：学部事務2課（社会学部担当）電話： 03-3985-2304

プログラム内容：教育研究コーディネーター 柏原睦美 Email: mkashiwabara@rikkyo.ac.jp

以上